

祭り×地域創生×昭和の実話 地域ドラマを通じたシティプロモーション

概要

今や全国から55万人が来場する、地域を代表する祭りとなった「はんだ山車まつり」。1979年に「祭りで街をひとつにしよう」と地域創生に奔走した人たちの物語を映像化。40年後の今、再び「はんだ山車まつり」で“オール半田”の地域プロモーションに挑む。



経緯

地域住民の長年の夢でありながら実現不可能と言われていた「全山車の勢揃い」を叶えた、当時の実行委員メンバーが高齢になられた今、体験談を生声として記録に残し、後世に伝えていきたいとの思いで、**地域ドラマでの映像化を企画**。当事者たちの地域創生の系譜をたどり、ドラマのメインキャストはこの地域に暮らす方々。行政や地域企業、祭礼関係者の協力を得て、撮影はすべて半田市内でロケを敢行。2021年には、「**コロナ禍における地域活性化**」「**はんだ山車まつりの全国PR**」をテーマに、**地域ドラマ発の劇場版公開**へ。行政や地域団体を巻き込んだプロモーション活動により、愛知・岐阜の映画館で1か月半にわたり上映を行ったほか、4月には東京・大阪・大分での公開を控えている。さらに**次の展開としてサブスクでの映像配信**に向けて動き始めている。

2019年 4月	2019年 7月～9月	2019年 10月	2020年 1月	2020年 2月～6月	2020年 4月～	2021年 6月～	2021年 12月～	2022年 4月～
プロジェクト発足	取材・ロケハン	オーディション	ワークショップ	ドラマ撮影	ドラマ放送	劇場版向け追加撮影	愛知・岐阜での劇場版公開	東京・大阪・大分での劇場版公開

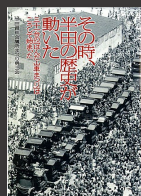
point

- ✓地域キャスト主演・全シーン市内ロケで撮影
- ✓定期的に地域の方と広報ミーティング
- ✓映画パンフ・ロケ地マップによる地域PR
- ✓ポスターや特設展示で地域一帯を山車映画色に
- ✓映画をきっかけに地域の文化を全国に発信

詳細

劇場版 1979 はじまりの物語～はんだ山車まつり誕生秘話～

【出演】中山真人、中村優一、平野泰新、原田篤、宮地真緒ほか
 【監督・脚本】作道雄
 【制作プロダクション】ソウルポート・クリエイティブスタジオゲツクロ
 【配給】スターキャット 【製作】CAC
 【後援】半田市／半田山車祭り保存会／半田市観光協会／中日新聞社



原作となった一冊

当時の実行委員メンバーのインタビューで構成され、開催に至るまでの紆余曲折が鮮明に記録されている。



ドラマ台本

実行委員メンバーや、行政、市民らへの取材を基に体験談を脚本化した。



ドラマポスター

山車まつりのイメージを強調しつつロケ写真を織り交ぜてドラマへの視聴誘導に。



劇場版チラシ

表面はポスターのデザインを使用。裏面にはあらずじ、劇場名などを表記。

祭り×地域創生×昭和の実話 地域ドラマを通じたシティプロモーション

ドラマ制作 実話をもとに再現ドラマとして描く。

地域の方々からの公募でオーディションを実施。
1歳～80代に至るまで、総勢228名にご応募いただく。



合格者にはワークショップに参加いただき、発声方法や表情の付け方などを指導。撮影の雰囲気慣れていただく。

撮影はすべて半田市内で敢行。

地域中を巻き込んだロケに。

(山車組事務所/商工会議所/企業/飲食店/病院/神社・寺院/農地 など)



主要キャスト以外にも、市長や祭礼関係者、
地域の方々など、**総勢100名のエキストラ**が参加。

劇場版公開と広報活動

ドラマの反響を受け、映画館での公開を決定。追加撮影を経て、劇場版として打ち出すことに。

▼地元向け

「映画を盛り上げる会」を発足し、
地域の方々と広報ミーティングを定期開催した。



広報ミーティングでいただいたアイデアを基に、
観光施設での劇場版PR特設展示を実施した。
また映画パンフレットやロケ地マップも作成した。
劇場版ポスターは企業や店舗など、700か所以上
で掲示いただき、地域一帯を山車映画色に。



▼対外向け

また、半田の祭り文化をより多くの方々に知っていただくべく、
地域プロモーションの一環として、県外での上映を目指す。



クラウドファンディングを活用し
全国展開に向けた広報費の捻出を
図った。リターン品には劇場版の
舞台挨拶への招待のほか、**地域の
酒造メーカーとタイアップ**した記
念ラベルの大吟醸などを設定した。
目標金額には至らなかったが、
達成率82%の支援をいただいた。

愛知・岐阜での先行上映を開催。

出演者らによる舞台挨拶、サイン会も大盛況。
好評につき1か月延長で公開した劇場も。



先行上映の反響を受け、**東京・大阪・大分での公開**も決定！
さらに**サブスクでの映像配信**に向けて、現在調整中。

これらの取り組みの成果として……

地域とのパートナーシップ

- シティプロモーション映像制作の受注
(行政との関係強化/ドラマ制作スキルによる獲得)
- 地域イベントへの運営参加を求められる関係へと発展

ビジネス性

- ドラマ公開時の広告収入、映画興行・パンフレット販売に伴う収入
- 舞台挨拶・聖地巡礼の機会を利用したエリア外からの人の呼び込み
- 地元企業とのタイアップ品製作による仕事創出・地域経済活性化

⇒**地域ドラマ・劇場版プロジェクトでの経験が、地域のコンテンツプロデューサーとしての第一歩に。**